

**2019年3月期 第2四半期**

**決算説明会**

**2018年11月5日**

**株式会社 ダイセル**

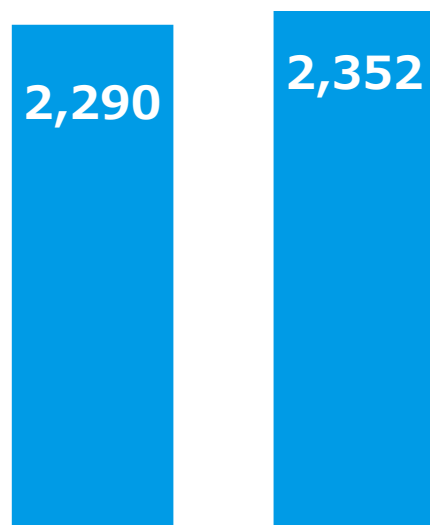
## 目次

<b>1. 2019年3月期 第2四半期 業績</b>	<b>P. 3</b>
<b>2. 2019年3月期 業績予想</b>	<b>P. 6</b>
<b>3. 設備投資／減価償却</b>	<b>P. 8</b>
<b>4. セグメント情報</b>	<b>P. 9</b>
<b>5. 株主還元</b>	<b>P. 13</b>
<b>6. 参考資料</b>	<b>P. 14</b>

## 決算ハイライト

(単位：億円)

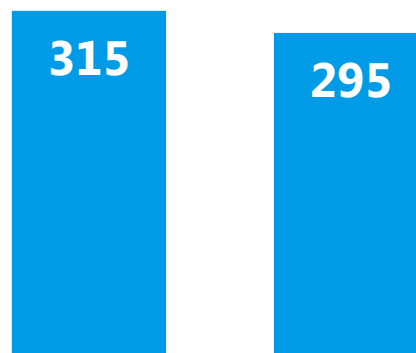
### 売上高



2018/3  
2Q累計

2019/3  
2Q累計

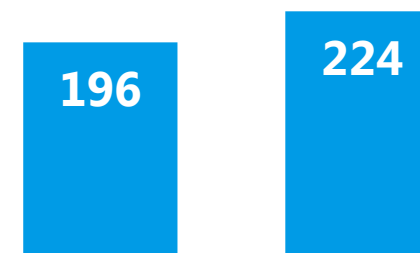
### 営業利益



2018/3  
2Q累計

2019/3  
2Q累計

### 親会社株主に帰属する 四半期純利益



2018/3  
2Q累計

2019/3  
2Q累計

- 合成樹脂や有機合成の販売数量増加や、販売価格改定などにより、増収。
- 原燃料価格上昇や研究開発費増加などにより、営業利益は減益。

## 連結損益計算書

(単位：億円)

	2018/3 2Q累計	2019/3 2Q累計	増減	増減率 (%)
売上高	2,290	2,352	+62	+2.7%
売上総利益	699	697	△ 3	△0.4%
営業利益	315	295	△ 20	△6.3%
営業外損益	17	27	+11	+65.0%
経常利益	331	322	△ 9	△2.7%
特別損益	0	29	+28	+5841.7%
税金等調整前 四半期純利益	332	351	+19	+5.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	196	224	+28	+14.4%
営業利益率 (%)	13.8%	12.5%	△1.3%	

原燃料価格	2018/3 2Q累計	2019/3 2Q累計
メタノール アジア スポット価格 (USD/ton)	295	403
原油 ドバイ (USD/bbl)	50	73
国産ナフサ (円/kl)	37,600	50,850
為替レート	2018/3 2Q累計	2019/3 2Q累計
USD/JPY	111	110

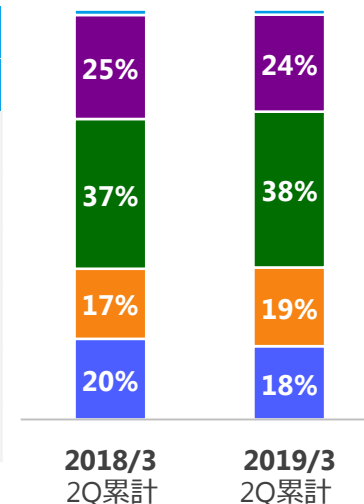
## セグメント別 売上高・営業利益

(単位：億円)

売上高	2018/3 2Q累計	2019/3 2Q累計	増減	増減率	分析	
					数量差	単価差
セルロース	451	420	△ 30	△6.7%	△ 14	△ 17
有機合成	391	451	+60	+15.4%	+17	+43
合成樹脂	837	896	+59	+7.0%	+40	+18
火工品	581	555	△ 26	△4.4%	△ 28	+2
その他	30	30	△ 1	△2.2%	△ 1	-
合計	2,290	2,352	+62	+2.7%	+15	+47

※単価差合計+47には 為替影響 △10を含む。

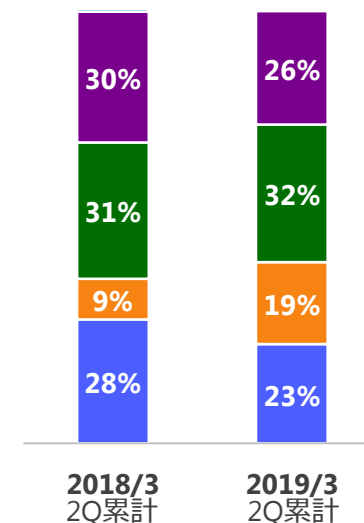
(構成比)



営業利益	2018/3 2Q累計	2019/3 2Q累計	増減	増減率	分析		
					数量影響	価格影響	その他
セルロース	110	86	△ 24	△22.2%	△ 2	△ 27	+5
有機合成	36	71	+35	+95.5%	+8	+22	+4
合成樹脂	121	119	△ 3	△2.1%	+7	△ 20	+11
火工品	116	98	△ 18	△15.7%	△ 14	+1	△ 5
その他	3	2	△ 1	△19.2%	△ 1	-	-
全社	△ 72	△ 81	△ 9	△12.0%	-	-	△ 9
合計	315	295	△ 20	△6.3%	△ 1	△ 25	+7

※単価影響合計△25には 為替影響 △4を含む。

(構成比)



## 通期業績予想

(単位：億円)

	2018/3 実績	2019/3 予想	増減	増減率 (%)	2019/3 期初予想
売上高	4,630	4,790	+160	+3.5%	4,780
営業利益	589	540	△49	△8.4%	510
経常利益	611	580	△31	△5.1%	530
親会社株主に帰属する 当期純利益	371	400	+29	+7.9%	370
営業利益率 (%)	12.7%	11.3%	△1.5%		

原燃料価格	2018/3 (実績)	2019/3 (計画)
メタノール アジアスポット価格 (USD/ton)	338	382
原油 ドバイ (USD/bbl)	56	72
国産ナフサ (円/kl)	41,950	51,425

為替レート	2018/3 (実績)	2019/3 (計画)
USD/JPY	111	110

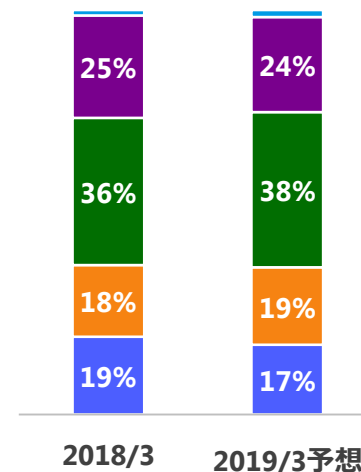
## セグメント別 売上高・営業利益予想

(単位：億円)

## 売上高

	2018/3 実績	2019/3 予想	増減	増減率
セルロース	891	827	△ 64	△7.2%
有機合成	820	917	+97	+11.8%
合成樹脂	1,683	1,837	+154	+9.2%
火工品	1,172	1,127	△ 45	△3.8%
その他	64	82	+18	+28.2%
合計	4,630	4,790	+160	+3.5%

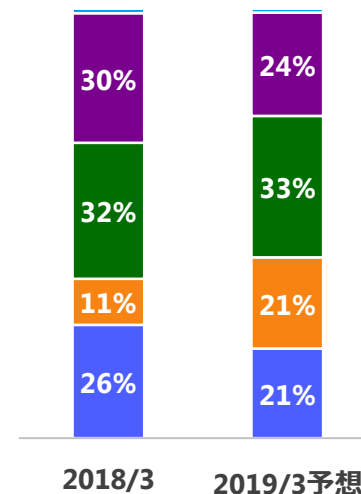
(構成比)



## 営業利益

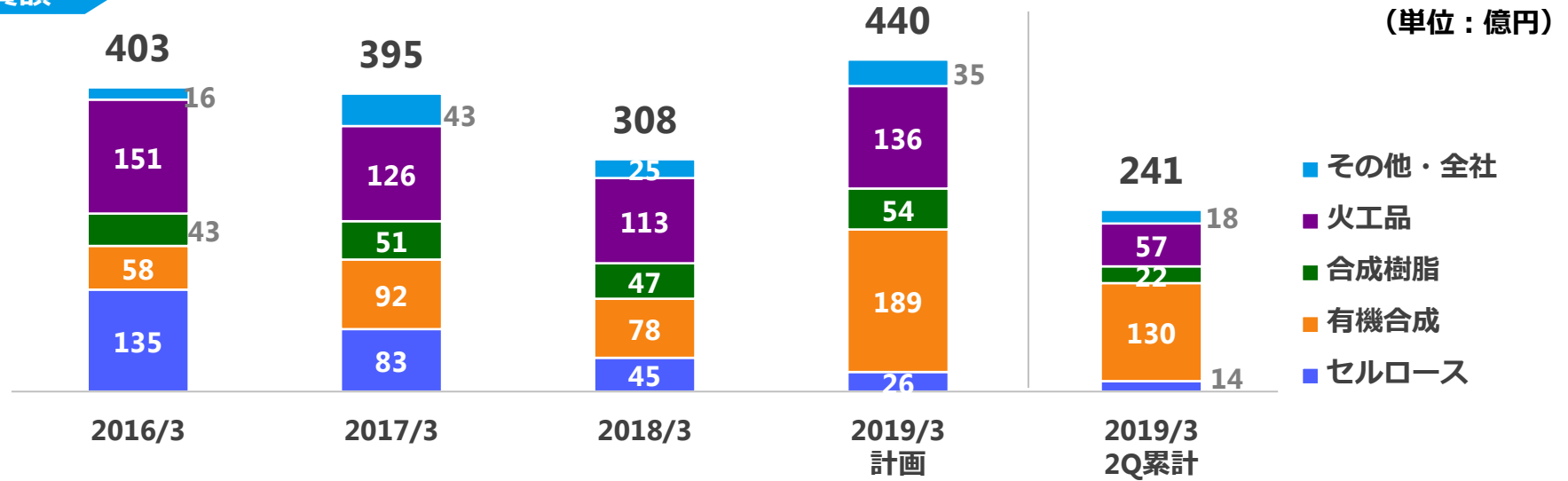
	2018/3 実績	2019/3 予想	増減	増減率
セルロース	194	146	△ 48	△24.6%
有機合成	79	149	+70	+88.2%
合成樹脂	233	231	△ 2	△0.7%
火工品	222	169	△ 53	△23.8%
その他	8	6	△ 2	△20.3%
全社	△ 145	△ 161	△ 16	△10.9%
合計	589	540	△ 49	△8.4%

(構成比)

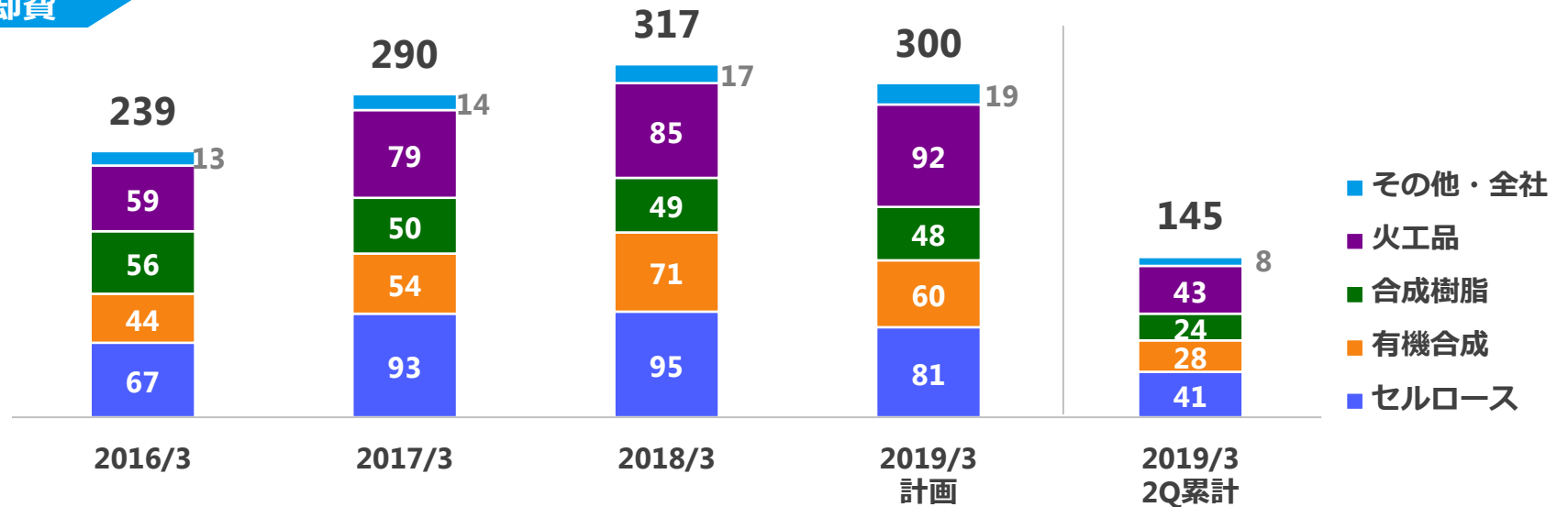


### 3. 設備投資／減価償却

#### 設備投資額



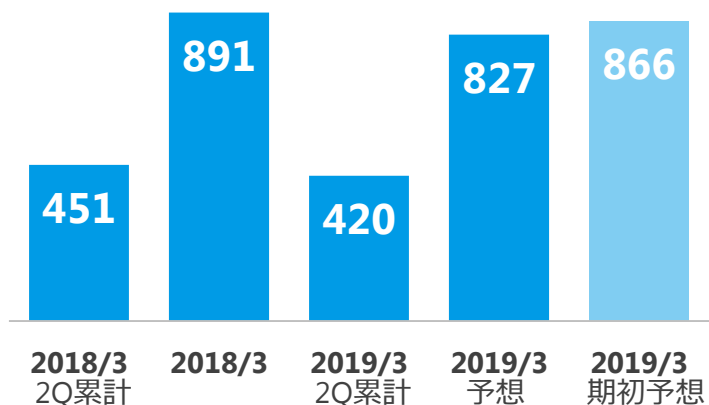
#### 減価償却費



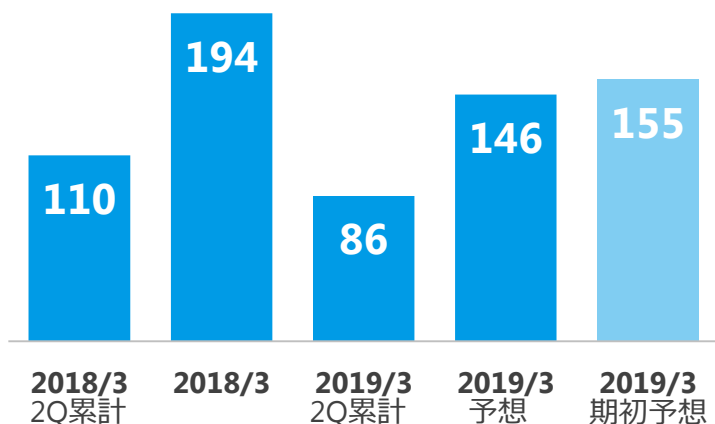


# セルロース

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



■ 売上高  $\Delta$ 30 億円 (為替影響  $\Delta$ 3 億円)

(酢酸セルロース：横這い)

- 液晶表示向けフィルム用途の販売数量が微減。
- その他用途の販売数量が増加。

(たばこフィルター用トウ：減収)

- 市況軟化の影響。
- 一部販売時期ずれなどにより販売数量が減少。

■ 営業利益  $\Delta$ 24 億円

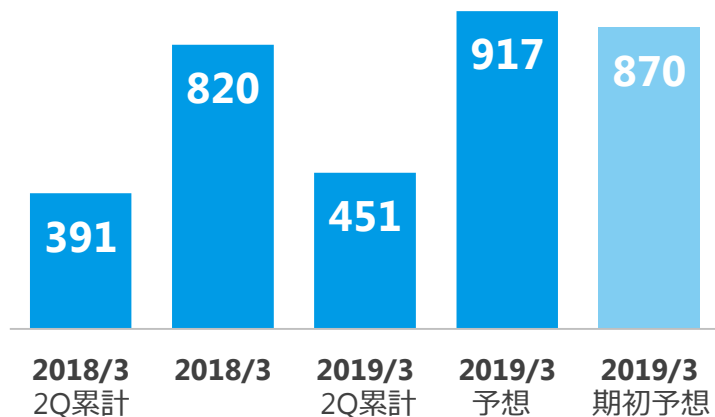
- 原燃料価格の上昇や市況軟化の影響などにより、減益。

## 2019年3月期 見通し：減収減益

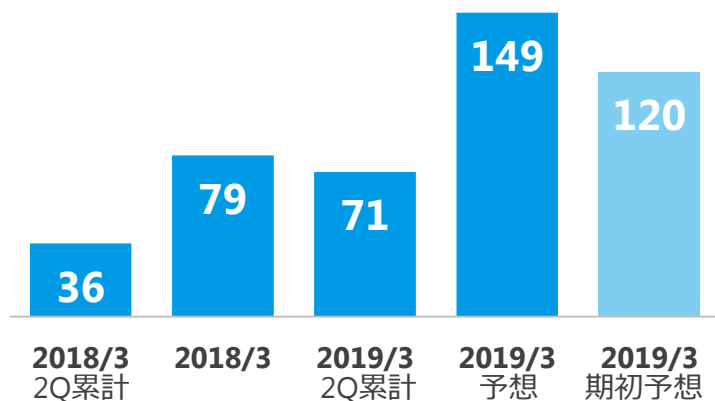
- 酢酸セルロースは、たばこフィルター用などの販売数量が減少する見通し。
- たばこフィルター用トウは、フル稼働を継続し販売数量は横這いとなる見通しだが、市況軟化の影響を受け販売価格が低下。
- セグメントでは、減収減益となる見通し。

# 有機合成

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



売上高 +60 億円 (為替影響 △1 億円)

(酢酸：増収)

- 需要が堅調に推移。
- 市況が上昇。

(合成品：増収)

- 販売数量が増加。
- 市況が上昇。

(機能品：増収)

- 過酢酸製造プラント火災事故による影響からの回復。
- 原燃料価格の上昇に伴う販売価格改定を実施。
- コスメ・ヘルスケア分野の需要が好調に推移。

(キラル分離事業：増収)

- カラムや充填剤の販売が増加。
- インドでの新規事業が成長。

営業利益 +35億円

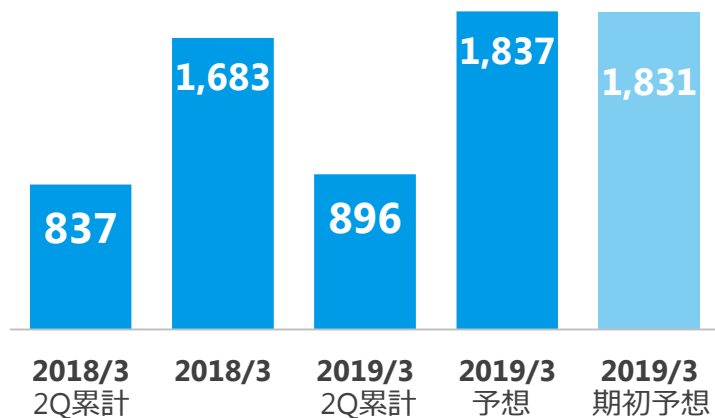
- 販売数量の増加や原燃料価格の上昇に伴う販売価格の改定の影響などにより、増益。

## 2019年3月期 見通し：増収増益

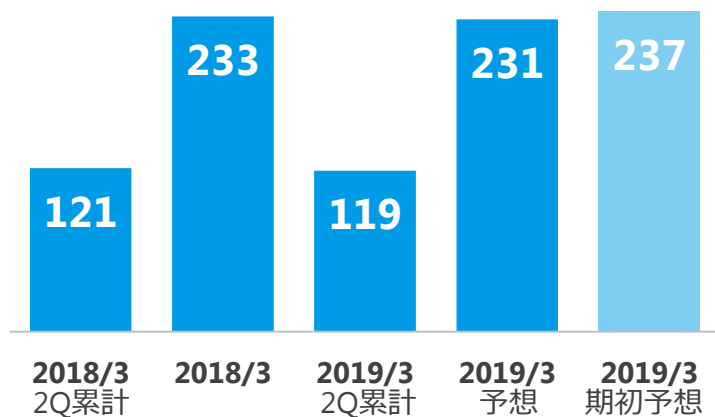
- 酢酸市況が年間を通じて高水準で推移する見通し。
- 販売数量増加、販売価格改定、昨年火災事故のあった過酢酸プラントの稼働再開などにより、増収増益となる見通し。

# 合成樹脂

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



■ 売上高 +59 億円 (為替影響 △4 億円)

(エンジニアリングプラスチック事業：増収)

- 自動車部品の需要増加や新規採用が進んだことにより販売数量が増加。
- 原燃料価格上昇に伴う販売価格改定を実施。

(樹脂コンパウンド事業：増収)

- 原燃料価格上昇に伴う販売価格改定を実施。

(樹脂加工事業：増収)

- フィルムの販売が増加。

■ 営業利益 △3 億円

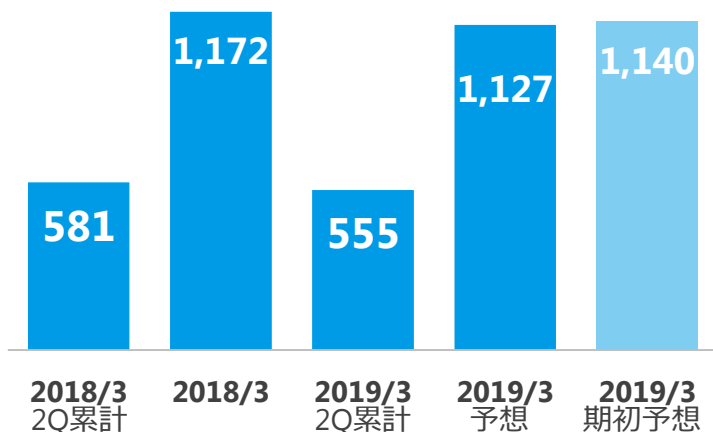
- 販売数量は増加したものの、原燃料価格上昇の影響などにより、減益。

## 2019年3月期 見通し：増収減益

- 自動車部品の需要増加などにより、エンジニアリングプラスチックの販売数量が増加し、増収となる見通し。
- 原燃料価格上昇や今後の事業成長のための費用増加などにより、営業利益は若干の減益となる見通し。

# 火工品

売上高 (億円)



売上高  $\Delta$ 26 億円 (為替影響  $\Delta$ 2 億円)

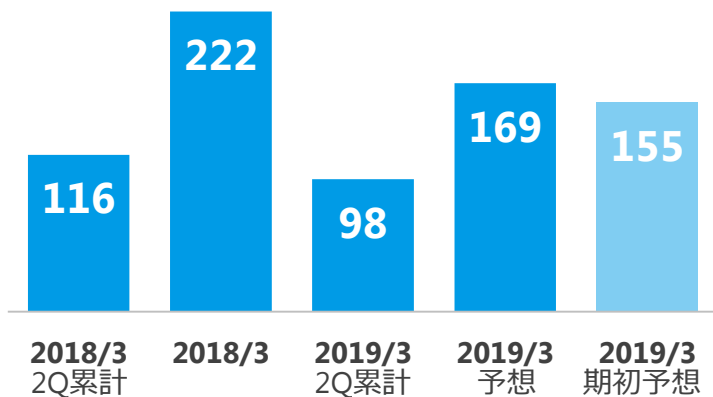
(自動車安全部品事業：微減収)

- インフレータの販売数量が増加。
- 販売品種構成が変化。

(特機事業：減収)

- 一部製品の防衛省による調達数量が減少。

営業利益 (億円)



営業利益  $\Delta$ 18 億円

- 販売品種構成の変化などにより、減益。

## 2019年3月期 見通し：減収減益

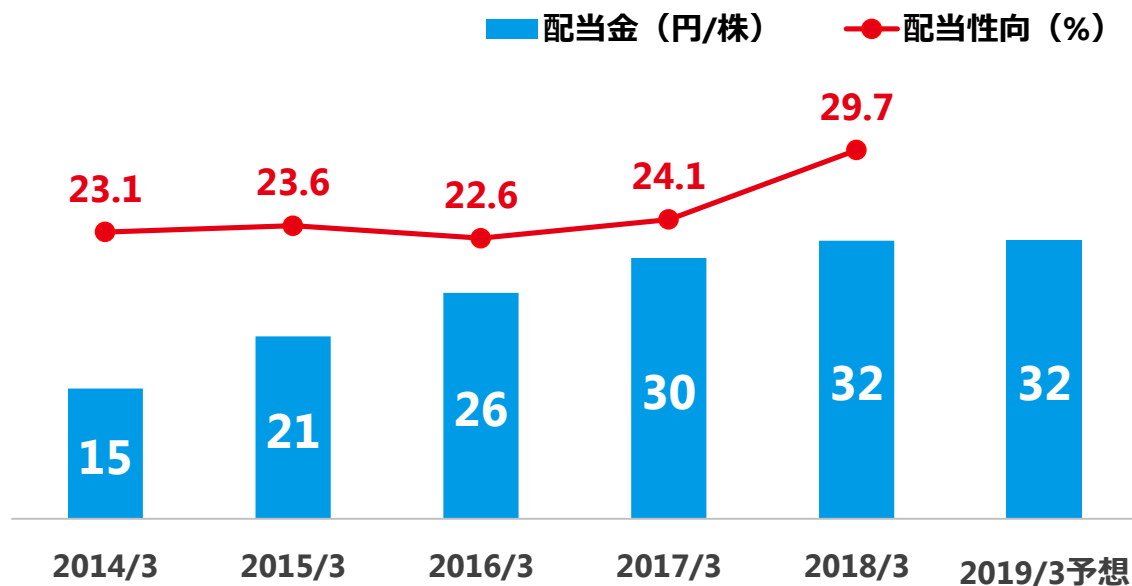
- インフレータの販売数量は増加する見通し。
- インフレータの販売品種構成の変化や、将来のビジネス拡大のための研究開発費増加、安全と品質確保など基盤強化のための費用増加などにより、減収減益となる見通し。

## 株主還元

### 2019年3月期

- 中間配当 16円／株、年間配当予想 32円／株（期初予想から変更なし）
- 830万株、100億円を上限とする自己株式取得を実施中  
（取得期間：2018年5月～2019年3月）

(円／株)	2018年3月期	2019年3月期
中間配当	16	16
期末配当	16	16 (予想)
年間配当	32	32 (予想)



# 参考資料

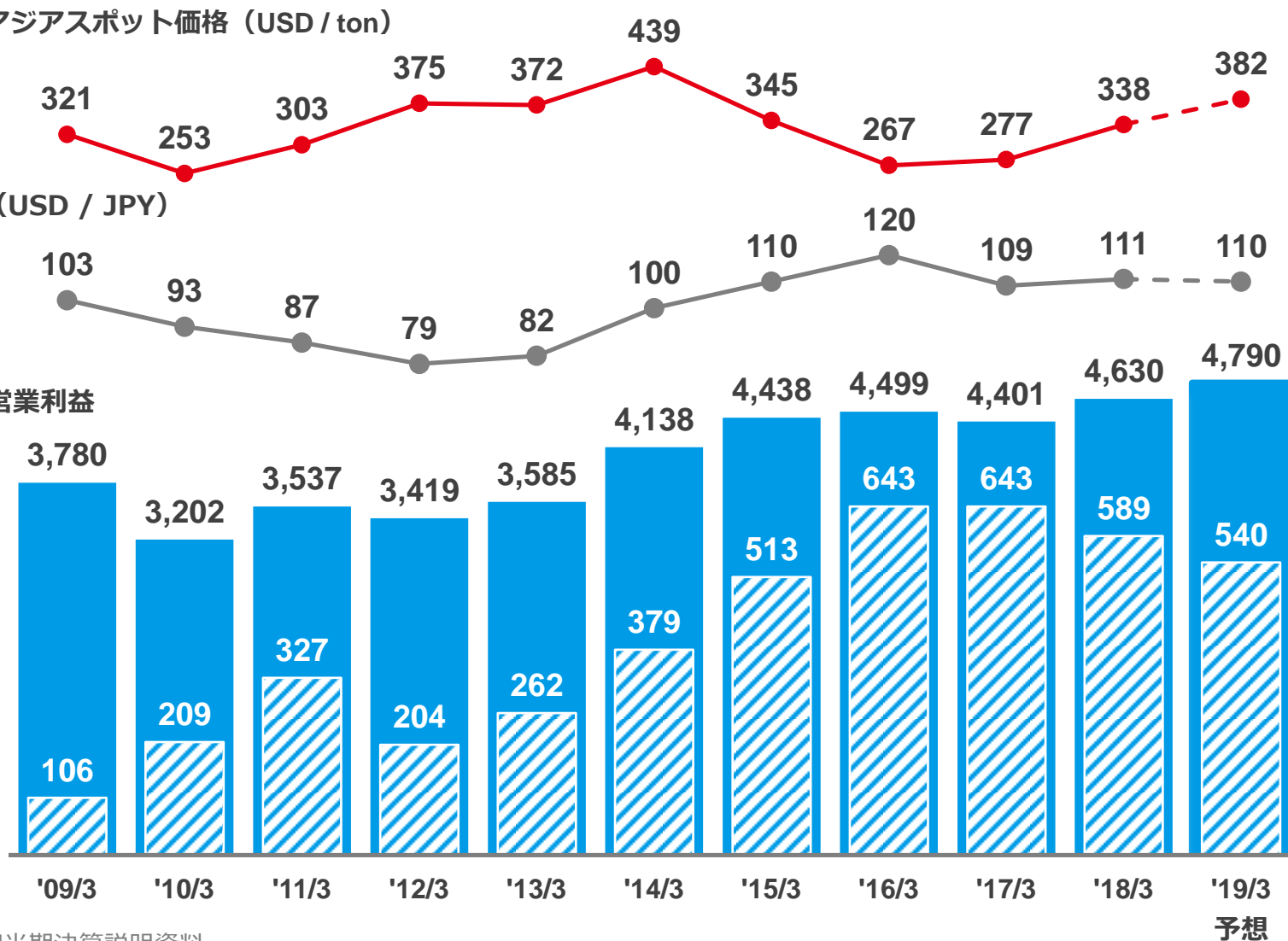
## 売上高・営業利益の推移と予想

(単位：億円)

● メタノールアジアスポット価格 (USD / ton)

● 為替レート (USD / JPY)

■ 売上高 / 営業利益



## 連結貸借対照表

(単位：億円)

		2018年3月末	2018年9月末	増減	備考
流動資産		3,492	3,422	△ 70	
	現預金及び有価証券	1,293	1,081	△ 211	
	受取手形及び売掛金	933	947	+14	
	棚卸資産	1,093	1,208	+115	
	その他	174	185	+11	
固定資産		2,911	3,045	+134	
	有形固定資産	1,840	1,956	+115	新規取得+231, 償却△136, 他+20
	無形固定資産	86	110	+24	
	投資その他資産	984	979	△ 5	
資産合計		6,403	6,467	+64	
負債		2,267	2,175	△ 92	
	有利子負債	997	903	△ 94	社債△100, 有利子負債比率 14.0%
	その他	1,270	1,272	+2	
純資産		4,135	4,292	+156	自己資本比率 61.8%
負債純資産 合計		6,403	6,467	+64	



## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

		2018年3月期 2Q累計	2019年3月期 2Q累計	増減
	営業キャッシュ・フロー	297	269	△28
	投資キャッシュ・フロー	△ 206	△ 241	△35
フリーキャッシュフロー		91	28	△63
財務キャッシュ・フロー		179	△ 250	△429
その他		11	6	△5
現金及び現金同等物の増減額		281	△ 216	△497
現金及び現金同等物の当期末残高		1,244	1,067	△177

## セグメント別 売上高・営業利益（四半期推移）

（単位：億円）

売上高	2018年3月期				2019年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
セルロース	221	229	228	212	199	221
有機合成	196	195	205	225	227	224
合成樹脂	412	425	434	411	441	454
火工品	280	301	284	307	273	282
その他	13	17	16	18	14	15
合計	1,123	1,168	1,167	1,173	1,155	1,197

営業利益	2018年3月期				2019年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
セルロース	55	55	47	37	39	47
有機合成	21	15	20	23	38	33
合成樹脂	57	64	55	56	59	60
火工品	60	56	57	48	50	48
その他	0	2	1	3	1	1
全社	△ 36	△ 36	△ 32	△ 41	△ 40	△ 41
合計	158	157	146	128	147	148

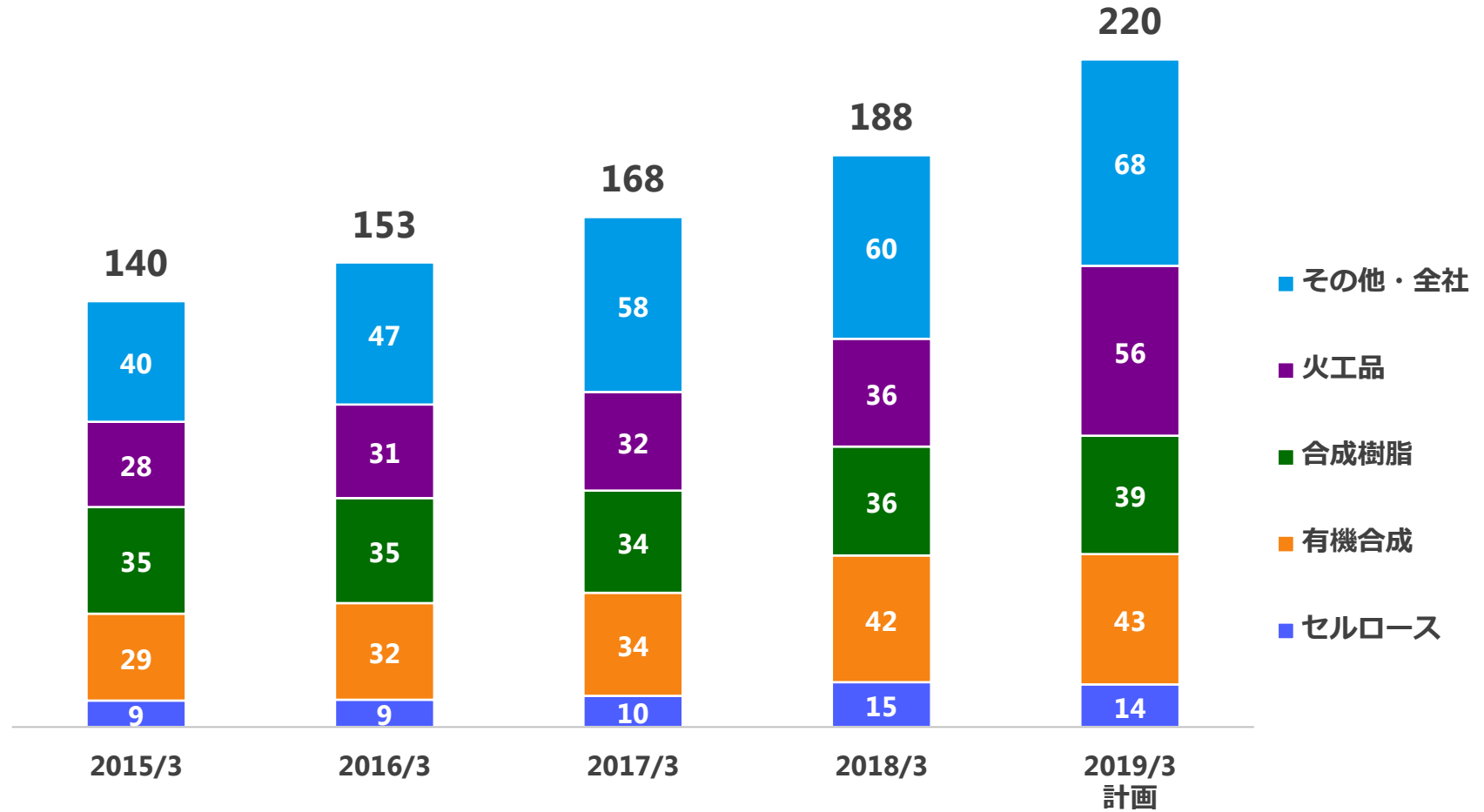
## 通期業績予想（2019年3月期）

(単位：億円)

		前回発表予想（5/10）			今回発表予想			差異
		上期予想	下期予想	年間予想	上期実績	下期予想	年間予想	
	セルロース	431	435	866	420	407	827	△ 39
	有機合成	430	440	870	451	466	917	+47
	合成樹脂	906	925	1,831	896	941	1,837	+6
	火工品	551	589	1,140	555	572	1,127	△ 13
	その他	32	41	73	30	52	82	+9
売上高		2,350	2,430	4,780	2,352	2,438	4,790	+10
	セルロース	85	70	155	86	60	146	△ 9
	有機合成	60	60	120	71	78	149	+29
	合成樹脂	120	117	237	119	112	231	△ 6
	火工品	79	76	155	98	71	169	+14
	その他	3	5	8	2	4	6	△ 2
	全社	△ 82	△ 83	△ 165	△ 81	△ 80	△ 161	+4
営業利益		265	245	510	295	245	540	+30
経常利益		275	255	530	322	258	580	+50
親会社株主に帰属する当期純利益		190	180	370	224	176	400	+30
(参考) 為替レート USD/JPY		110	110	110	110	110	110	

**研究開発費**

(単位：億円)




**前提条件**

		2018年3月期		2019年3月期	
		上期実績	下期実績	上期実績	下期計画
為替レート (USD/JPY)		111	111	110	110
原料	メタノール アジアスポット価格 (USD/ton)	295	380	403	360
	原油 ドバイ (USD/bbl)	50	62	73	70
	国産ナフサ (円/kl)	37,600	46,300	50,850	52,000

- 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。
- ご使用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

本資料の著作権は株式会社ダイセルに帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。

化学で  
未来を  
変えるの

タ